

# 函館のまちづくりを考える はこまち通信

Vol.30  
2014年9月

発行／函館市地域交流まちづくりセンター

TAKE  
FREE

ご自由にお持ち下さい。

イチオシ  
記事♪

「第10回NPOまつり」を開催しました!  
みなさまのご参加ありがとうございました!



第10回「NPOまつり」の様子

子ども達が遊べるブースもあり、  
楽しげな声が響きました。▶

**特集 P2~3**

「函館圏フリースクールすまいる」に  
活動への思いをお聞きしました。

今月の市民活動団体

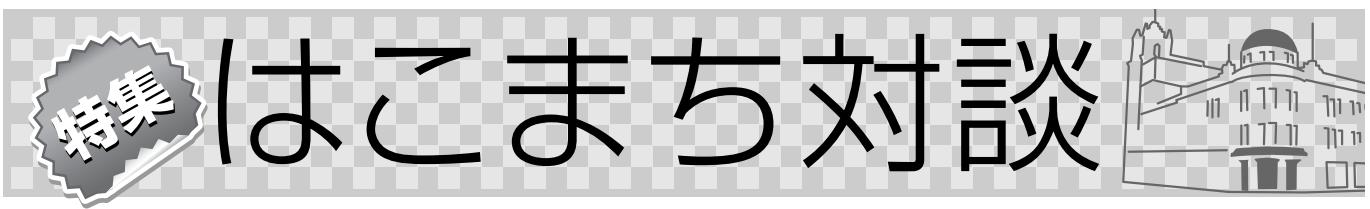
- ① 自立の風 かんばす
- ② 脳外傷友の会コロポックル道南支部

このページを  
チェック!

## もくじ

- |      |                                |
|------|--------------------------------|
| P2~3 | .....はこまち対談                    |
| P4   | .....「移住サポートセンター」のページ          |
| P5   | .....連載「気がつけば函館市民になっていた」       |
| P6~7 | .....NPO・市民活動紹介                |
| P8   | .....NPOワンポイントアドバイス／センター長のつぶやき |
| P9   | .....シニックバイウェイ／スタッフより          |
| P10  | .....どんぐり2号店／Cafe Drip Drop    |
| P11  | .....まちセンからのお知らせ               |
| P12  | .....ご利用案内                     |





# はこまち対談

今回は、「函館圏フリースクールすまいる」を運営している庄司さんに、活動への思いをお聞きしました。

# 庄司 証さん

Akashi Shouji

## ◆プロフィール

## 函館圏フリースクール すまいる 代表

函教大大学院卒。チーフキリスト教学園(七飯町)10年間勤務し、2012年「函館圏フリースクール すまいる」設立。函教大非常勤講師。



【聞き手】地域交流まちづくりセンター センター長  
丸藤 競(まるふじきそお)

丸藤：学校のような場所をイメージしていらっしゃる方にどうぞ、「えーー、何それ？」って思つかもしません。

のでしょ? ね。子ども達は何をしたら「ダメ」なのかを聞くんです(笑)。携帯使つたらダメですよね、お菓子食べちゃダメですもんつて。それで「ひつんだよ。自分で決めたことは好きにこしてね」とんだけん」<笑>って言おう。

丸藤：子ども達は何をしているのですか？

としには、もう少し高齢の方の年代ですが、今年は小学生が多めですね。

支援が中心です。訪問支援や相談なども行っています。対象

丸藤：フリースクールひとつでも色々な活動があると思いますが、すまじいさんが行つてらるいとは。

庄司：小学校の先生になるために大学で学んでいく中で、無理だ！と思つたんです（笑）。クラスに30～40人いるけど僕の許容範囲の中では責任持つて携わつていけない。改めて自分の夢を見つめ直していく中で、自分は、学校教員ではなく、子どもと関われる存在になりたいのだと思つたときにつリースクールが見えてきたんですね。

丸藤：函館にはしばらくつリースクールがありませんでしたよね。

庄司：子どもの居場所が必要だと思って、誰かやらせんかと声

つて(笑)。寂しい思いと、また元気に頑張るうと思つたんだなあという嬉しさもあります。

つくり元気になる居場所です。だから、過度なプレッシャーをかけない空間を作り、子どもの自主的な活動をできるだけ認めています。

を掛けたんだとかが最終的に僕やります、と(笑)。2012年に、まちづくりセンターを借りて週一回のスタートでしたが、今は1軒家を借りて常設できるようになりました。

丸藤：運営で大切にしていることは？

庄司：子どもの意思を尊重するといいことじです。あとは安全面ですね。



丸藤：子ども達が参加したことがありますね。

庄司：「来たいです」って書いたりもすれば(笑)。最初に面談をしますが、学校じゃありませんし、スタッフも緊張するので「顔合わせ」くらいの感覚です。基本的には自由なのですが、他の方に迷惑をかける」とや危ないこと、犯罪だけはしないでくださいとお伝えしています。

丸藤：今の子ども達についてはどう思いますか？

庄司：素敵ですよ(笑)。“すまいる”という名前をつけた理由でもあります。子ども達の笑顔つてまるでありますよね。そして未来を感じるからこそ活動できます。

丸藤：大人たちは、社会の中はどう子供を見ていけば良いのでしょうか？

庄司：不登校は単純に学校に行かないだけで、悪いことをしているのでも、可憐そうなわけでも、

丸藤：「すまいる」は学校を否定しているわけじゃないんですね。

庄司：はい。全然そんなことないです(笑)。学校って大切なところだけだ、全部をもんぶに抱つこうとするわけにもつきません。フリースクールが地域資源としてあって、学びのきっかけの場としてつまく機能できればいいと感じます。

丸藤：最後に子ども達へのメッセージを。

庄司：「立ち止まって見えてもらひよ。振り返ってみてね」と。もしakashitari、そこから新しいことが築けるかもしねえし、見つかることもあるかもしれない」ですね。もちろん進む必要は必ずしもな前に進む必要は必ずしもないと思つんですけど、背中を押されるように感じます。

丸藤：それって、悩める大人にも通じることです。

庄司：そうですね。今の自分に言つたことかもしない(笑)。そんな大人もいるんだよ。だから君たちも大丈夫、ということが伝わればいいですね。

丸藤：でも、待つのって大変ですよね。

庄司：大変です(笑)。書いたじし、誇り

丸藤：その魅力が失われるわけでもないんですね。社会として、ひとりの人にとってその子どもをどう見ていくかだと思います。

丸藤：今後の計画はありますか？

庄司：中学までは義務教育期間です

函館市地域交流まちづくりセンター内に、移住サポートセンターがあります。函館への移住を検討されている方からの相談対応や移住後の暮らししまでのご質問もお受けしています。函館のまちの案内から、生活・医療・買い物等の函館情報、移住者・市民との交流など行っています。お気軽にご相談ください。

## 移住サポートセンターより

### 二百年前に発展した函館の街

函館の街を訪れた人たちから「函館はいいですね、古い歴史がある」と古いものをよく保存しています。よネ」とお褒めの言葉を頂戴することがあります。そんな事はないんですよ。たしかに北海道では一番古いし、北海道の発展の原点は函館にあると言えます。しかし、本州の方々からすれば歴史はすぐ短いのです。

高田屋嘉兵衛が箱館を中心には産物等を本州に送ったのが千八百年のことです。函館の街が形成されていきます。だから、たつたの二百年余の歴史なのです。本州や四国・九州の方々の歴史からすればなんと短いことでしょう。でも中身が濃いのです。函館を含む北海道はそれまで原住民が住んでいた未開の地だつ

ターニー内に、移住サポートセンターがあります。函館への移住を検討されている方からの相談対応や移住後の暮らししまでのご質問もお受けしています。函館のまちの案内から、生活・医療・買い物等の函館情報、移住者・市民との交流など行っています。お気軽にご相談ください。



五稜郭公園

さて、ペリーが箱館にやってきたのが、百五十年前で、ここから函館は大きく飛躍します。世界各國が領事館を建て、貿易が始まり、海産物を中心とした取引で街は発展をとげていきます。そんな矢先の千八百六十八年に箱館戦争が勃発します。榎本武揚率いる旧幕府軍は江戸幕府再興を願う東北列藩を中心とし、同調した日本各地の人達を撤きこんだ部隊で、新政府軍は薩摩・長州を中心とした日本各地で同調した、榎本軍討伐の部隊が激突したのです。だから、日本人達が敵味方になって入り乱れた戦争をしたのです。

函館は東京から北で、一番人口の府に追われて船魂大明神（現船魂神社・元町）に助けられたとか、千三百年前には源義経が鎌倉幕六老僧の一人が函館にやってきて、数々の奇跡を起こし、その奇跡の魚を「ホッケ」と名づけたとか……。箱館戦争で日本各地の人達が

さて、ペリーが箱館にやってきたのが、百五十年前で、ここから函館は大きく飛躍します。世界各

國が領事館を建て、貿易が始まり、海産物を中心とした取引で街は発展をとげていきます。そんな矢先の千八百六十八年に箱館戦争が勃発します。榎本武揚率いる旧幕府軍は江戸幕府再興を願う東北列藩を中心とし、同調した日本各地の人達を撤きこんだ部隊で、新政府軍は薩摩・長州を中心とした日本各地で同調した、榎本軍討伐の部隊が激突したのです。だから、日本人達が敵味方になって入り乱れた戦争をしたのです。

函館は東京から北で、一番人口の府に追われて船魂大明神（現船魂神社・元町）に助けられたとか、千三百年前には源義経が鎌倉幕六老僧の一人が函館にやってきて、数々の奇跡を起こし、その奇跡の魚を「ホッケ」と名づけたとか……。箱館戦争で日本各地の人達が

### 大火で消失した古い街なみ

明治時代になると、北洋漁業と

世界各国との貿易が盛んとなつて、函館は東京から北で、一番人口の多い街となり、世界の船の寄港地として街なみが作られています。

しかし、明治時代から昭和九年までの何回もの大火によって古い街なみの大半を消失してしまいます。

江戸末期から明治・大正・昭和の初期までの古い建物を残そうと保存を考えはじめたのがつい最近のことです。

だから「歴史が古い」とか「古いものを大切にしている」とか言われると恥ずかしい気持ちにかられます。でも、この街に少しでも触れるともっと深く知りたくなり、日本各地とのかかわり合いや世界の歴史にまで、そしてそこに繰り広げられた歴史上の人物にも興味をそそられ、「何故こういうものがここにあるんだろう」と疑問がわいてきます。そんな街す函館は……。

### 函館市地域交流 まちづくりセンター 移住を考えている方へ

- 電話 / 0138-222-9700
- 開設時間 / 9時～21時
- 開設日 / 無休(休館日を除く)

## 市内のイベントをHakoEveで簡単検索！

はこいブ  
**HakoEve**

函館地域で開催される市民イベントを、開催場所、日付、ジャンルから検索することができます。

まちづくりセンターのホームページからアクセス！

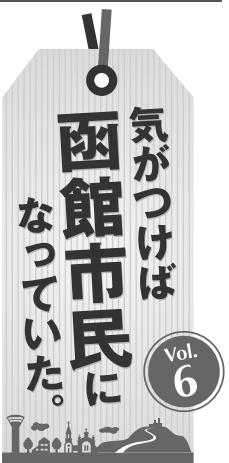
[hakoeve](#)

検索

URL <http://hakomachi.com/hakoeye/Events>



公立はこだて未来大学



**ネットが起業の後押しをした**

京都に30年間暮らした私が、函館で出版社をつくりたのは2011年の秋でした。この年、大地震が東北地方を襲い、函館も被災しましたが、私の出版社立ち上げも震災と無関係ではありません。

それまでは函館と京都を往復しながら、函館で見つけた素材を基に本の企画を立てて、東京の出版社に売り込んでいました。しかし私の思う函館の魅力は理解してもらはず、「なぜ函館なのですか」という疑問詞とともに、却下、却下の連続でした。

それでも諦めたくはなかったのですぐ、地震は東北にあつた書籍用紙の工場にも打撃を与え（印刷所や輸送体制にも影響が出ました）、大量の発行部数を誇る「ミック雑誌」が発行困難に陥りました。懇意にしていました編集者からは、「われわれが予定し

## 地域における情報環境

ていた本や、紙不足で出せない状況だから、持ち込み企画が通る可能性はゼロに近い」と言われました。という言葉が飛び交っていました。電子書籍には懐疑的でしたが、発行困難の「ミック雑誌」が電子書籍でネット配信されたという話を聞きました。それで考え方方が変わったのです。

紙不足を乗り越える手段は電子書籍しかないだろ。印刷費の不要な電子書籍なり、資金力がなくても出版社がつくれる。出版の中心は東京だけ、ネットで売る電子書籍なら地方も東京も関係ない。そういう期待から、函館に腰を据えて出版に取り組んでみようとした決心しました。メインは電子書籍のつもりでした。

### まだパソコンのない事業所も

会社設立当初、公的な創業支援機関の方から、「信じられないだろうが、函館ではパソコンのない会社や商店がたくさんある」と言されました。函館には年配のブロガーも多いので、「進んだ町」だと思っていた私には驚きでした。

一方でこんなことも言われました。「だからスマホ（スマートフォン）に期待している。携帯電話の感覚でパ

ソコンに親しむきっかけになる」。スマートホンは電子書籍普及の力ぎを握る端末ですから、これは励みになる一言でした。

**通勤環境と情報格差**

予定通り電子書籍でスタートしたものの、手応えはほとんどありません。PRしてもアクセス解析に反映されず、無料の試読ページには来てもらっても、有料購読のボタンを押してももらえないのです。ただ当時は函館のみならず、全国的に電子書籍は掛け声だけで実売には至らず、人気作家でも電子書籍の販売部数は3桁に達していました。

まあ売れないのはともかく、函館では電子書籍自体が知られていないのではないかという感触がありました。電子書籍をやっていきますと、「ああ電子辞書ね」と返してくれる人が少なからずいたものです。

私見ですが、それは通勤環境によるところも大きいのでしょうか。「電子書籍元年」と離されたころ、首都圏の駅には、電子書籍端末のポスターが連張りされていました。これだと電子書籍に興味のない人も、イヤでも目に入ります。

また長時間かけて電車通勤する首

都圏の人々にとっては、その間の時間つぶしの道具として、スマホやタブレットで読める電子書籍は、関心の高い商品のはずです。

余談ですが、首都圏その他の大都市圏では、駅のポスター、車内の中吊りはもとより、電車のドア上に液晶画面が設置され、電子書籍に限りずどんどん新しい情報が流されています。情報が多くすぎるのも考え方ですが、このような通勤環境のある都市とそうでない地方とでは、情報収取量にどうして格差が生じてしまっています。



電子書籍普及のため、自社出版物のほか地元放送局や市民団体の刊行物を電子化

★プロフィール★  
おおにし つよし  
**大西 剛さん**  
大阪出身。  
2011年秋より、函館に移住。  
「新はこだてライブラリ」を設立し、函館発の電子書籍・印刷書籍の出版に取り組む。  
2012年には、2008年秋から函館通いで感じた町の魅力を綴った「新函館写真紀行」を出版。  
現在は、移住サポーターとしても活躍している。

## NPO・市民活動団体紹介のページ

# 特定非営利活動法人 自立の風かんばす

## ■どんな団体?

かんばすは、障害者の『自立生活』に関する支援や啓発を中心に活動しています。もっと自分らしく、もっとのびやかに生きることができる地域社会の実現を目指していきます。



## ■団体のPR

### もっと自分らしく!

『自立生活』という言葉があります。これは障害があるうとも施設や親元などの保護下ではなく、一人の人間として自分の責任で地域社会で生きていくということです。つまり『もっと自分らしく生きる』ということです。この函館を含む道南においても『自立生活』という生き方が当たり前にできるようになることを目指して自立の風かんばすを設立しました。今年設立10年目を迎え、9月一日には、ようやくNPO法人となりました。私達の歩みはとてもゆっくりとしています。色々な人がいます。一緒に歩んでいくことを心がけて活動しています。自立生活支援、啓発、相談支援、情報提供、生業づくり、地域づくり、ネットワークづくり、介助等人材育成、他者理解事業などを行なっています。

## ■会員募集など

正会員(三千円)、賛助会員(一千千円)、小石会員(五〇〇円)、活動会員(〇円)の4種の会員を募集しています。

通信「小石」の購読を通して活動に協力、当会の各種活動に協力してくださる方、ぜひご連絡を!



DIYによる拠点改修のようす

## ■これから活動

様々な活動の協力をお願いしています。特に「生業づくり事業」の環で行なっている「ローレによる拠点改修」は、老朽化著しいかんばすの新拠点を自分達で直そう! というものです。釘がまっすぐ打てなくても。興味がある方ぜひ!



購読者募集中!

## 特定非営利活動法人 自立の風かんばす

- |  |                   |                       |
|--|-------------------|-----------------------|
| ■代表者名／横川 由紀  | ■事務局／高谷 稔         | ■会員数／15名              |
| ■電話／0138-86-7555   | ■FAX／0138-86-7555 | ■メール canvas@huto.link |
| ■ホームページ／ <a href="http://kazecanvas.web.fc2.com/">http://kazecanvas.web.fc2.com/</a> |                   |                       |

## NPO・市民活動団体紹介のページ

見えない障害、谷間の障害と言われ、医療関係者もなかなか分からなかった高次脳機能障害。14年前、全国の当事者や親たちが国に声を上げ診断基準が出来、現在は都道府県でのモデル事業にまで発展しましたが、まだまだ社会的に理解されておりません。

### ■団体のPR



5月、函館公園にて、お花見



7月、バーベキューをするため下準備しているようす

わたしたちは、交通事故や転落事故、脳梗塞など脳疾患等による後遺症を持ついる高次脳機能障害者とその家族を支援しています。個人や家族で悩んでいないで相談ください。色々な支援の方法がありますので、お電話ください。月～金まで朝の時より夕16時まで受け付けております。

わたしらは、交通事故や転落事故、脳梗塞など脳疾患等による後遺症を持ついる高次脳機能障害者とその家族を支援しています。個人や家族で悩んでいないで相談ください。色々な支援の方法がありますので、お電話ください。月～金まで朝の時より夕16時まで受け付けております。

# 特定非営利活動法人 脳外傷友の会コロポックル道南支部

### ■どんな団体?

作業所は8年前、親とボランティアで、5年間無認可で運営してきましたが平成23年に就労継続支援B型事業所として移行しました。

作業内容は、石けん作り、市内食品会社からの委託作業、フェルト製品作り、福祉施設への清掃ボランティア等。その他地域のイベントへの参加もしています。一人でも多くの仲間と出会いともに励ましあい、楽しく語りあえる憩いの場として、一人でも多くの理解者と出会える場として、一人一人の自立の後押しが出来る場として、地域の方々とのふれあいを大切にしひらかれた作業所になれるよう努力しています。



作業風景



手作り(フェルト)小物を作つて、販売しています

賛助会員の募集～コロポックルでは、高次脳機能障害者の自立をめざし社会的な支援の在り方を探り適切な支援が行われるよう活動を行っています。

年4回の会報発行。例会で学習会や交流会、バザー、啓蒙活動、家族会の開催等々。趣旨に賛同いただける方は、年会費1□20000円コロポックルまでご連絡下さい。郵便振り替え□座・02770-5141023

### ■これから活動

11月1日(土) 湯の川花びしホテル  
函館脳外傷リハビリテーション講習会

を開催します。

参加費 無料

演題①「どんなときでもその人らしく地域で暮らすために」

講師 仙台百合女子大学 人間学部  
心理福祉学科 教授 大坂 純氏

演題②当事者からの発信「こんな風に頑張っています。」  
トラスト(当事者グループ)  
1年歩みー



8月、調理実習(そば打ち)のようす



12月、障がい者週間記念行事にて、合唱発表

### ■会員募集など

## 特定非営利活動法人 脳外傷友の会コロポックル道南支部

■代表者名／村上 奉子	■事務局／村上 正幸	■会員数／家族会員 50名 賛助会員 120名
■電話／0138-22-6188	■FAX／0138-22-6188	■メール kp_donan@msc.ncv.ne.jp
■ホームページ <a href="http://wwwc.ncv.ne.jp/~kp_donan/">http://wwwc.ncv.ne.jp/~kp_donan/</a>		

# NPOワンポイントアドバイス!

## ～中高生を交えた会議のコツ～

地域ぐるみでの活動や、幅広い年代の意見を取り入れた活動が必要になっていくとともに、日頃あまり接点のない層を交えての会議の場も多くなってきます。そこで今回は特に、中高生を交えての会議を上手に運営するためのコツをお伝えします。

### ①大人側の人選を工夫しましょう

大人側はどうしても男性参加者が多くなってしまいます。中高生側に女子生徒が居るようでしたら、大人側でも女性の参加率を多くします。男性は、威圧感をなくするたの工夫（話し方、服装など）を入念に。  
ただし、子ども扱いはしないようにしてください。

### ②緊張を生まない工夫をしましょう

大人の会議に参加するのですから、中高生に緊張するなと言つても難しいものです。そこで、できるだけ緊張を生まない工夫が必要です。具体的には、まず見学者を減らすこと。音楽やお菓子を用意し、会議の冒頭にはアイスブレイクをして楽しく話し合えるようにしましょう。

### ③ワークショップ形式で進行していきましょう

「代表者が挨拶し、次第に則り事務局が進行」では、思ったことも発言できなくなります。経験豊富なファシリテーター（進行役）に来ていただき、ワークショップ形式で進行すると、どちらの世代も同等に意見を言うことができます。また、ファシリテーション・グラフィック（会議を活性化させる板書）を取り入れることも効果的です。  
函館には、優秀なファシリテーターーやファシリテーション・グラフィックを行える人がいますので、進行を依頼してみましょう。

### ④事前に「お手紙」を送る

どんなテーマで、どのようなことをするのか。参加者はどんな人か。「こういう工夫をしているので、気軽に楽しむつもりで来てください」というとこが伝わる手紙を、事前に送りましょう。  
進行役からのメッセージとして、ファシリテーターとなる人に書いてもらうと効果的です。

参考:『NPOマネジメント 58号』IIHOE[人と組織と地球のための国際研究所]発行



#### センター長のつぶやき

まちづくりセンター センター長 丸藤 競

まちづくりセンターでは、例年多くの議員視察をお迎えしています。昨年は70件ほど。今年も、7月だけで17件。館内案内と質疑応答で2時間程が基本パターンなのですが、準備も含め、かなりの力を費やします。しかしそうやってお迎えしても、多くの議員は観光気分。上の空だったり、「さっさと終わらせてくれ」というオーラを出しまくっていたり、中には居眠りしちゃう議員もいる始末。特に、「地元での発言力が強そうな議員さんの態度の酷さが際立ちます。

あまり酷いので、「活発な質疑応答ができるかで、皆様のまちが良いまちかどうか判断いたします!」と、第一声で投げかけることしているのですが、効果はまだまだです。

もちろん、熱心な視察もあります。明確な課題を持ち、その解決のために学びに来ているという場合は始めから姿勢が違いますし、概して、若い議員や女性議員は鋭い質問を出してくれます。活発な議論ができると、とても気分が良くなります。まちのためにも、視察の質を変えていくためにも、まずは自分がどこかに訪問する際は、多くの「学び」を得られるよう、課題把握をし質問力を高めていきたいと思います。



## 福祉の店 どんぐり 2号店

(まちづくりセンター1階)

秋も終わり、これからは、暖かい部屋の中で過ごす日が多くなる季節です。そんな時はどんぐり2の美味しいクッキーやかりんとう等のおやつを頬張りながら、過ごすのも素敵ですよ。太陽が照る日は散歩がてらお越しいただき、工夫をこらした創作品をご覧になり、お求めいただければ嬉しいです。お越しの際は、飾りつけにもご注目いただければ楽しみが倍増します。是非、寒い季節も心温まる商品でいっぱいのどんぐり2へお越しください。

■営業時間／10:00～16:00

■定休日／毎週日曜日・祝日・年末年始

製品は、函館市総合福祉センター1階・函館市役所地下売店でも販売しています。

どんぐり2号店 限定企画

## 布ぞうりフェア



10月6日(月)～11月1日(土)

布ぞうり女性用(700円)を500円～550円にて、特別販売します。数に限りがありますので、お早めに!?

10月1日は、全日本コーヒー協会が定めた「コーヒーの日」です。ご存じですか? 今回はそれにちなんで、おいしいコーヒーの淹れかた(ペーパードリップ)を。

《豆》 まずは鮮度のいい豆を用意しましょう。コーヒー豆は生鮮品です。あまりまとめて買いたくせずに10日程度で飲みきる量を。できれば挽いたものではなく、豆で買うことをお勧めします。保存は密閉容器に入れて冷暗所で。冷蔵庫にしまう場合は、常温にもどしてから淹れくださいね。

《湯》 沸みたての水道水を沸かします。ぐらぐらと沸いたらポットのふたを開けてひと呼吸。85～90°Cくらいが適温です。お湯が熱いと苦みの強いさっぱりした味わい。85°Cくらいではうまみと甘みが際立ちます。

《抽出》 挽いたコーヒーを平らにならし、中心に細く細くお湯を注ぎます。ドリッパーの中でコーヒー粉がくるくると循環するように。4回くらいに分けて常に中心に細く注ぎ、必要な分量になったらドリッパーをはずします。(コーヒーサーバーに細く注ぎ、必要な分量になったらドリッパーを使っています)一度標準の量は目盛りが大まかなので、当店では計量カップを使っています)一度標準の量で淹れてみて、あとは濃さを加減してお好みの味を見つけてくださいね。

温めたカップにいれたてのコーヒーを注いで、秋の夜長、読書や映画鑑賞、音楽鑑賞はいかがですか?

DripDropではいつも新鮮な豆をご用意して、お待ちしています。

煎りたて珈琲と  
地物野菜メインのお食事

## cafe DripDrop

カフェ ドリップドロップ

■営業時間／10:00～18:00

■定休日／水曜日

ホームページ

<http://handpick.cafecoocean.jp/>



## シニックバイウェイ北海道 函館・大沼・噴火湾ルート

今月号は、シニックバイウェイ北海道「函館・大沼・噴火湾ルート」内の、秋の豊富な農産物や新鮮な海産物など、美味しい「旬」が楽しめるイベントを紹介します。

◆みなみ北海道地産地食フェアin北斗2014

【日時】平成26年10月11日（土）、12日（日） 9:30～16:00（12日は15:00まで）

【場所】北海道新幹線「新函館北斗」駅前特設会場

【内容】みなみ北海道のおいしい感動が勢ぞろい。新鮮採れたての海産物や農産物を産地ならではの価格でご提供します。北斗市の定番メニュー開発を競う北斗グルメラリーも開催します。

◆第14回南かやべとことん浜味祭り

【日時】平成26年10月12日（日） 9:30～13:30

【場所】函館市尾札部黒鷺漁港

【内容】南茅部地域で水揚げされたサケやイカなどを浜値で販売する「とれたて鮮魚販売」や特産の白口浜真昆布で出汁を取ったサケの「浜鍋」、小学生を対象とした「魚のつかみ取り」など、たくさんのイベントが楽しめます。

◆はぴあ産直市

【日時】平成26年10月11日（土）、25日（土）、11月8日（土）、22日（土） 11:30～12:30

【場所】はぴあハ雲（ハ雲町本町110-1）

【内容】毎年、5月から11月までの第2・第4土曜日、11時半から12時半ごろまで開催されているイベント。ハ雲町内で生産された野菜や海産物、加工品等を特価で販売しています。

◆森あきあじまつり

【日時】平成26年10月26日（日） 9:00～11:15

【場所】森漁業協同組合購買店舗横広場

【内容】噴火湾の恵みを蓄えた生鮭1,000本が格安で販売されます。ご購入の方には、豪華景品が当たる抽選会へ参加できます。また、鮭鍋、チャンチャン焼きの無料サービスもあります。



今回の担当スタッフ 水戸部 忠弘

はこりん♪「それって何?」知らない人が多いと思います。電動アシスト付き自転車の名称です。この電動アシスト付き自転車をまちセンでレンタルしてます。

坂の多い西部地区の観光の足として北海道新幹線新函館開業推進機構の事業をまちセンが委託しています。

レンタルを初めて今年で4年目です。観光客にはすこしづつ浸透してきたのか年々伸びています。8月はレンタルされなかつた日が三日しかない程利用者が多かつたです。でも、本当は市民方々にもレンタルしてもらいたいです。教会群のある所は、観光のお客様には人気のスポットです。でも駐車場もなく坂道も急です。なかなか普段は行く事はないと思います。2015年に新幹線が開通し2016年に3月には開業します。

きっと今よりもたくさんのお客様が函館にお見えになると思います。そのためにもはこりん♪に乗つてみてください。そして誰も知らないあなただけの西部地区・函館を探してみてください。お見えになるお客様へ市民みんなが函館の案内人になればいいですよね。

まちセン  
スマッシュ  
便り。



## まちセンからのお知らせ



第10回  
**NPOまつり**  
を開催しました!!

9月7日(日)、函館市地域交流  
まちづくりセンターの全館を会場  
に「第10回 NPOまつり」を開催  
いたしました。

途中、雨に見舞われたものの、  
80の団体にご協力をいただき、1日を通してたくさんのお客様にご来館いただ  
きました。

各団体の活気あるPRの声が館内に響き、各所で交流する方々の姿も見られ  
ました。

初めて参加した団体はもちろんの事、長年参加している団体にとっても、刺  
激となる機会となったのではないかでしょうか。

「NPOまつり」は皆さまのご支援・ご協力があって、開催できるまつりです。  
来年は、より多くの団体の皆さま・お客様にご参加いただけるよう、スタッフ一  
同尽力していきたいと思っています。どうぞよろしくお願い申し上げます!



## まなびっと体験講座

# 「箱館奉行所と五稜郭」

## 2回連続講座

箱館奉行所の田原 館長による「箱館奉行所と五稜郭」についての  
講演(1日目)と案内(2日目)

講師 田原 良信さん(箱館奉行所 館長)

1日目

日時 11月8日(土) 午後1時30分～午後3時

会場 地域交流まちづくりセンター

2日目

日時 11月15日(土) 午後1時30分～午後3時

集合 五稜郭タワーアトリウム

参加料

600円(箱館奉行所入館料込み)

函館市内にお住いの65歳以上の方は400円、  
障がいの方は100円

※函館市内居住の65歳以上の方は入館料が  
半額、障がいの方は無料のため

定員

20名



【申込期間】10月14日～11月3日

【主 催】まなびっと2014体験講座運営委員会

【申込先】函館市地域交流まちづくりセンター TEL.0138-22-9700

## ■施設利用料金

フロア	区分	ご利用料金		備考
		単位	金額	
市民交流フロア (2F)	研修室(A、B)	1室1時間までごとに	<b>500円</b>	約52m <sup>2</sup>
	フリースペース	1日につき	<b>10,000円</b>	約272m <sup>2</sup>
	フリースペース(営利目的)	1日につき	<b>20,000円</b>	営利目的(販売等)
市民活動支援フロア (3F)	会議室(A、B)	1室1時間までごとに	<b>500円</b>	約52m <sup>2</sup>
	貸し事務ブース(8区画)	1区画1ヶ月につき	<b>3,000円</b>	1区画4m <sup>2</sup>
	ロッカー(大)	1個1ヶ月につき	<b>400円</b>	
	ロッカー(小)	1個1ヶ月につき	<b>200円</b>	
駐車場 (約30台駐車可)	・普通自動車 ・小型自動車 ・軽自動車	●2時間無料、超過30分までごとに100円 ※1Fインフォメーションに車のキーをお預けください。 ※駐車場は、南部坂側よりお入りください。		

※入場料を徴収したり、物品を販売する等、営利目的で使用する場合は、割増料金となります。詳しくはおたずねください。

## ■印刷機使用料金

※用紙代別

① 製版代／1枚 ..... **100円**

② 印刷枚数／10枚まで ..... **10円**

(以後10枚毎に10円加算となります。)

※① 製版代 + ② 印刷枚数が必要です。

※印刷用紙は各自でご用意ください。

## ■コピー料金

① 白 黒／A4・B4・A3 ..... 1枚 **10円**

② カラー／A4・B4 ..... 1枚 **50円**

③ カラー／A3 ..... 1枚 **100円**

## ■横断幕プリント／ ポスタープリント料金

※用紙代含む

① 610mm×1.5m ..... 1枚 **2,400円**

② 610mm×3.0m ..... 1枚 **2,600円**

③ 610mm×4.0m ..... 1枚 **2,900円**

④ 610mm×5.0m ..... 1枚 **3,200円**

⑤ A2版(420mm×594mm) 1枚 **1,200円**

⑥ A1版(594mm×841mm) 1枚 **1,400円**

※横断幕は文字原稿、ポスターはチラシ又はPDF形式で原稿をお持ちください。

## ■備品利用料金

備品名	利用料金
音響機材(研修室・会議室用)	<b>1,000円</b>
音響機材(フリースペース)	<b>2,000円</b>
プロジェクター	<b>800円</b>
スクリーン	<b>200円</b>

※上記以外の備品もあります。ご相談ください。

## ■活動支援費

..... [要相談] **500円～**

### ■【各施設の使用申し込みについて】

●利用日時、利用目的をご確認のうえ、TEL.0138-22-9700、または、函館市公共施設予約システムよりお申し込みください。

<https://oyaku.e-harp.jp/hakodate/>

利用区分	受付日
研修室・会議室	使用日の3ヶ月前の属する月の初日から使用日の前日までです。
フリースペース	使用日の6ヶ月前の属する月の初日から使用日の7日前までです。

..... 【お問い合わせ】 .....



## 函館市地域交流まちづくりセンター

〒040-0053 北海道函館市末広町4-19

TEL.0138-22-9700 開館時間 AM9:00～PM9:00

FAX.0138-22-9800 休館日 年末年始(12/31～1/3) ※器材点検のため月1回程度臨時休館する場合があります。

ホームページ <http://hakomachi.com/> 函館 まちセン

【指定管理者】NPOサポートはこだてグループ